

## 7 海外の自殺の状況

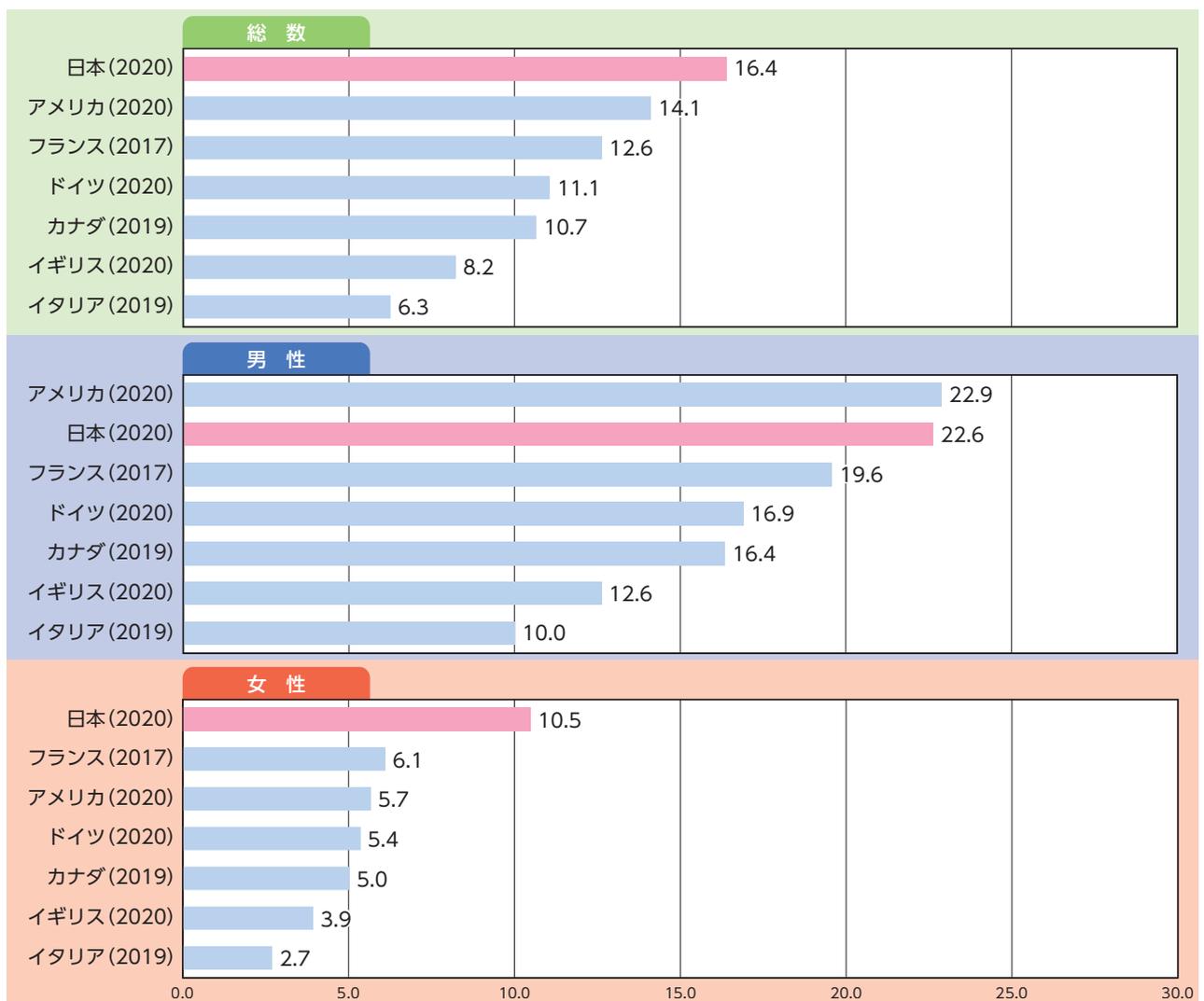
### (1) G7各国の自殺の状況

G7各国の自殺死亡率<sup>4</sup>について、世界保健機関のデータによれば、「日本」は16.4と7カ国の中で最も高かった。「アメリカ」(14.1)が2番目に高く、その後「フランス」(12.6)、「ドイツ」(11.1)、「カナダ」(10.7)、「イギリ

ス」(8.2)、「イタリア」(6.3)であった(第1-32図)。

男女別にみると、男性は「アメリカ」(22.9)が最も高く、「日本」(22.6)は2番目に高かった。女性は「日本」(10.5)が最も高かった。

第1-32図 G7各国の自殺死亡率



資料：世界保健機関資料（2023年2月）より厚生労働省自殺対策推進室作成

4 アメリカ及びカナダの人口は、世界保健機関資料より最新データが得られなかったため、最新の死亡データと併せて各国の国勢調査等のデータを利用した。

G7各国の自殺の状況<sup>5</sup>を若年層の死因順位<sup>6</sup>からみると、死因順位の第1位が「自殺」となっているのは「10～19歳」では「日本」のみ、「20～29歳」では「日本」及び「ドイ

ツ」だった。「自殺」の死亡率でも、「日本」の「10～19歳」(7.0)及び「20～29歳」(20.4)は最も高かった(第1-33表)。

第1-33表 G7各国の10～19歳及び20～29歳の死因順位(死亡数・死亡率<sup>7</sup>)

10歳～19歳													
	日本 (2020)				アメリカ (2020)			フランス (2017)			ドイツ (2020)		
	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	
第1位	自殺	763	7.0	不慮の事故	5,516	13.3	不慮の事故	389	4.9	不慮の事故	288	3.8	
第2位	不慮の事故	283	2.6	他殺	2,848	6.9	悪性新生物	205	2.6	自殺	179	2.4	
第3位	悪性新生物	192	1.8	自殺	2,794	6.7	自殺	139	1.7	悪性新生物	157	2.1	
	カナダ (2019)				イギリス (2020)			イタリア (2019)			【参考】韓国 (2020)		
	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	
第1位	不慮の事故	237	5.7	不慮の事故	286	3.7	不慮の事故	273	4.8	自殺	315	6.5	
第2位	自殺	231	5.6	自殺	198	2.6	悪性新生物	156	2.7	不慮の事故	139	2.9	
第3位	悪性新生物	113	2.7	悪性新生物	183	2.4	自殺	83	1.5	悪性新生物	107	2.2	
20歳～29歳													
	日本 (2020)				アメリカ (2020)			フランス (2017)			ドイツ (2020)		
	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	
第1位	自殺	2,415	20.4	不慮の事故	25,027	56.8	不慮の事故	993	13.4	自殺	694	7.2	
第2位	不慮の事故	503	4.2	自殺	8,042	18.2	自殺	497	6.7	不慮の事故	668	7.0	
第3位	悪性新生物	387	3.3	他殺	7,747	17.6	悪性新生物	386	5.2	悪性新生物	368	3.8	
	カナダ (2019)				イギリス (2020)			イタリア (2019)			【参考】韓国 (2020)		
	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	
第1位	不慮の事故	956	18.7	不慮の事故	1,042	12.1	不慮の事故	688	11.4	自殺	1,471	21.7	
第2位	自殺	654	12.8	自殺	836	9.7	悪性新生物	293	4.8	不慮の事故	345	5.1	
第3位	悪性新生物	182	3.6	悪性新生物	334	3.9	自殺	266	4.4	悪性新生物	275	4.1	

資料：世界保健機関資料（2023年2月）より厚生労働省自殺対策推進室作成

- 5 アメリカ及びカナダの人口は、世界保健機関より最新データが得られなかったため、最新の死亡データと併せて各国の国勢調査等のデータを利用した。
- 6 死因順位の分類は人口動態統計と同様、死因簡単分類表を用いた。
- 7 「死亡率」とは、人口10万人あたりの死亡者をいう。

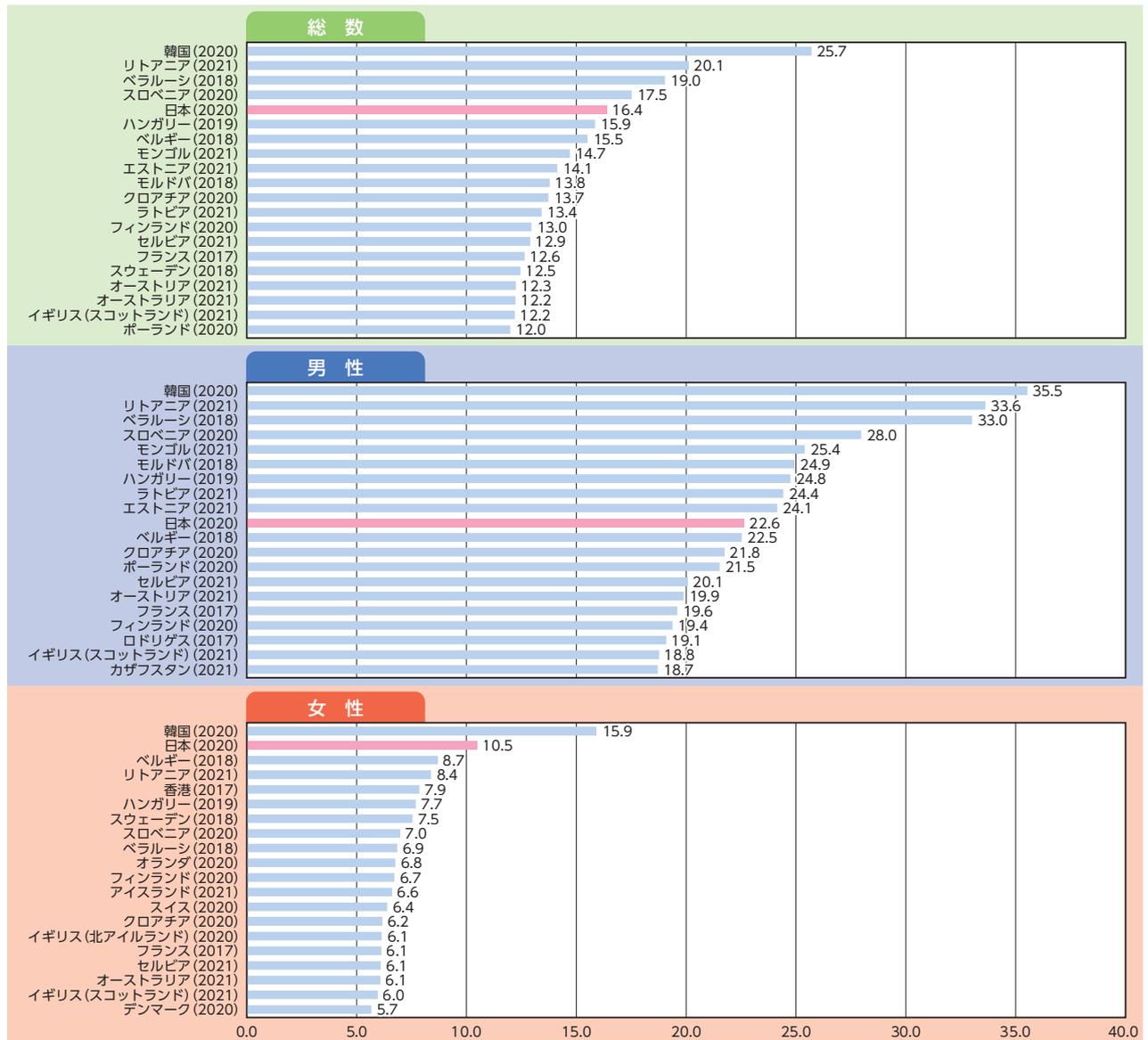
(2) 諸外国の自殺の状況

諸外国の自殺の状況について、世界保健機関の死因データベースにより自殺死亡率上位20カ国<sup>8</sup>をみると、「韓国」が25.7と最も高く、「リトアニア」(20.1)、「ベラルーシ」(19.0)

と続き、「日本」(16.4)は5番目であった。(第1-34図)。

男女別にみると、「日本」は男性が22.6で10番目、女性が10.5で2番目であった。

第1-34図 諸外国の自殺死亡率



資料：世界保健機関資料（2023年2月）より厚生労働省自殺対策推進室作成

8 世界保健機関資料（2023年2月）から2013年以降の人口及び自殺者数が掲載されている国を対象に自殺死亡率を算出し、上位20カ国を掲載している。